

## 貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>450</b>	<b>流動負債</b>	<b>12</b>
現金・預金	408	未払金	1
立替金	17	未払費用	7
前払費用	4	預り金	3
未収消費税等	11		
未収法人税等	7		
<b>固定資産</b>	<b>141</b>	<b>負債合計</b>	<b>12</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>20</b>	<b>(純資産の部)</b>	
建物	16	<b>株主資本</b>	<b>579</b>
器具・備品	3	資本金	250
<b>無形固定資産</b>	<b>0</b>	資本剰余金	250
ソフトウェア	0	資本準備金	250
<b>投資その他の資産</b>	<b>121</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>79</b>
関係会社株式	85	その他利益剰余金	79
長期差入保証金	34	繰越利益剰余金	79
繰延税金資産	0	<b>純資産合計</b>	<b>579</b>
<b>資産合計</b>	<b>591</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>591</b>

## 個別注記表

記載金額は百万円未満を切り捨てております。

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

#### (1) 子会社及び関連会社株式

移動平均法による原価法により評価しております。

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

有形固定資産は、定額法を採用しております。

なお、耐用年数は次のとおりであります。

建 物 8～50 年

器具・備品 3～20 年

#### (2) 無形固定資産

無形固定資産は、定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、当社における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

### 3. 収益及び費用の計上基準

当社は「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日）および「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 30 号 2020 年 3 月 31 日）を適用しており、投資助言報酬及び戦略サービスフィーは期間の経過とともに履行義務が充足されるという前提に基づき、契約期間にわたり均等に収益を認識しております。

(収益認識に関する注記)

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額 32 百万円
2. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務 一百万円

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

未払事業税	0 百万円
資産除去債務	3 百万円
未収収益の非計上	49 百万円
貸倒損失否認	1 百万円
その他	0 百万円
繰延税金資産小計	55 百万円
評価性引当額	△54 百万円
繰延税金資産合計	0 百万円

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 子会社及び関連会社等

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(百万円)	科目	期末残高(百万円)
関連会社	RJIF GP2 Limited	(所有) 直接 51%	投資助言先	投資助言報酬 (注)	81	—	—
関連会社	JB Nordic Ventures Oy	(所有) 直接 50%	戦略支援サービス提供先 資本の拠出	戦略サービスフィー (注)	16	—	—
関連会社	ff Red & White General Partner S.à r.l.	(所有) 直接 50%	資本の拠出先	費用の立替	11	立替金	11

(注) 投資助言報酬及び戦略サービスフィーについては、市場実勢等を勘案し協議の上で決定した契約に基づく金額を計上しております。

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たりの純資産額 1円15銭

1株当たりの当期純損失 △0円27銭

(当期純損益)

当期純損失 ▲135百万円